

紀南病院広報誌

第32号

平成25年4月

つながり

紀南病院スローガン(25年1月～) 常に優しく 誠実に



■病院理念

優しくて、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底
——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、(A)安心で安全な、
(N)任務の遂行

2. 患者の権利を尊重し、わかりやすい説明を励行

3. 生活の質の向上(QOL:quality of life)を中心とした診療と援助

4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上

(救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など)

5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化

6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供

提供 紀南地域写真コンクール



ランニング

副院長 中井桂司



もし、趣味、というものを、それをしてことでお金を稼いだり、あるいは、なにか、責任を果たしているものではなく、本人の自由意志によるもので、それをすることで、気持ちがリラックスしたり、他のことを忘れて没頭できるもの、そして、毎日のように行っていること、であるなら、今の私には、それは、ランニングです、と、答えなければならないと思います。

今は、ランニングがブームらしいですね。先日も、NHKの趣味悠々という番組で、ランニングがとりあげられていました。私は、5年ほど前から、ランニングをするようになりました。誰に言われたのでもなく。

そもそも、なぜ、ランニングをするようになったのか、といえば、「長生きをしたいなあ」って、思ったから、です(笑)。で、そのための専用のシューズを購入したのは、3年前、また、あちこちで開催されている市民マラソン大会にエントリーするようになったのは、ほんの2年ほど前から、なので、それほどのキャリアがあるわけではありません。だから、自分自身、趣味、というほどの位置づけではなかったのです。この原稿を依頼されるまでは。

今では、学会出張などでも、ランニングシューズを持って行き、その街を走るようにしています。東京では、皇居がいいですね。そのために、皇居のそばのホテルを予約したりしています。たくさんの方々が、皇居内堀ランニングをしています。大阪は、淀川沿いに、走りやすいランニングコースがあります。

ランニングは、1kmを何分ぐらいで走るか、で、ペースを表現するのですが、私は、最近では、6分/km前後で走っています。iPhoneのアプリには、GPSと時計をもとに、走行距離と時間を計測して、地図に走行ルートを表示してくれて、さらに、平均速度や消費カロリーを計算してくれる便利なものがあり、いつも、iPhoneをポケットに入れて、走っています。

ほぼ、毎日、を目標にしていますが、天候や用事があったりして、実際には、週に4日程度しかできません。コースは、阿田和郵便局を出発点に、国道42号線を南に走る場合は、紀宝町井田のウミガメ公園の道の駅までの往復(約9km)を基本にしています。30分ぐらいしか走れない場合は、阿田和の町内を走っています。週に1回程度は、国道42号線を、阿田和郵便局から北に走り、熊野市有馬町のコンビニサークルKまでの往復(約12km)をすることもあります。一度、熊野市駅から新宮駅まで、

七里御浜42号線を走りたいと思っています。汽車を使えば、帰宅の足の心配はいりませんし。

山崎運動公園内や、紀和町の瀬流荘を起点に、熊野川沿いの林道を、木津呂の手前まで走ることもあります。アップダウンがあり、それも楽しいです。その場合は、温泉に入って帰宅します。

国道42号線は、アップダウンもなく、歩道がずっと整備されているのでコースとしては走りやすいのですが、唯一の問題は、走っているところを、看護師さんなどの病院のスタッフの車に必ず発見されることです。そのまま、そっと、行き過ぎて下さればよいのですが、何度か、車を停め、「乗って行きますか？送りますよ、しんどそうですから」と、親切心からなのか、それとも、からかわれたのか(笑)。今度、42号線を、しんどそうに走っている姿をみかけても、心配なさらず、そのまま、暖かく見守って下さい。よろしくお願ひします。

市民マラソン出走記録

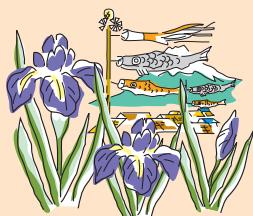
- 2011/10/24 諏訪湖ハーフマラソン ハーフ 2時間37分
2012/11/4 新宮勝浦天空マラソン 10km 1時間0分47秒
2013/1/27 津シティマラソン 10km 56分55秒
2013/4/21予定 志摩ロードパーティハーフマラソン
ハーフ 目標2時間10分



めっちー(三重県地域医療研修センター)同窓会を東京大学にて開催

めっちーの卒業生に呼びかけ、「めっちー卒業生の今とこれから」というテーマで、同窓会を開催しました。めっちー卒業生と指導医、紀南病院からのスタッフなど 20 名が集まり、それぞれの現況や将来のこと、紀南地域で研修を行った懐かしい思い出話など、時間を忘れて皆で語り合いました。

今後もこのような会を開催し、めっちーの輪を繋げ、そして広げてゆきたいと思います。



がん患者の会「^{なご}和みの会」を開催



「和みの会」では、3月31日に山崎公園でお花見をする予定でしたが、当日は朝からすっきりしない天候で開催直前には本格的な雨となってしまい、急遽紀南病院に場所を変更しました。お花見を楽しみにしていた子供さん達を含め約20名の方が参加され、お花見用に持参したお弁当と、会員の方が作ってくれた“ヤマモモのジュース”をいただきました。新会員の紹介や折り紙をしたり、またたくさんのお話をして、和やかなひと時を過ごすことができました。次回は6月に「がんについて」の勉強会を予定しています。興味のある方は看護部長・宮向井までお気軽にお問い合わせください。



紀南病院組合議会 3月定例会の報告

去る3月26日、紀南病院組合の定例議会が開催されました。結核病床の廃止に伴う条例改正案、平成24年度補正予算、平成25年度資本剰余金の処分、平成25年度市町負担金、平成25年度予算案が原案通り可決となりました。

平成25年度予算につきましては、昨年度同様、赤字予算案の計上となっています。赤字見込み額は1億7千9百万円（内「きなん苑」は2千4百万円の黒字）で、本館の解体、電子カルテ・CTの更新等により、減価償却費・資産減耗費が前年の予算より7千4百万円多くなっていることも、赤字の大きな要因となっています。



看護研究発表会

3月8日(金)、看護研究発表会を開催しました。会場には須崎院長はじめ、先生方や看護師以外の職員も多く参加しました。日々の仕事の中で、疑問に思っていることや改善したいことなどについて研究し発表することで、今後の看護につなげていこうとする看護師の前向きな意欲を再認識できた発表会でした。

<発表された研究テーマ>

- 「内科外来患者のお薬手帳の実態調査」
- 「ミョウバンレモンローションを用いた手指清拭の効果」
- 「退院後のストーマ管理に対するトラブルの調査」
- 「デンタルリンスを用いた口腔ケアの有効性」



新人看護職員の一年の振り返り

平成24年度に看護師として勤務を始めた4名の新人が、無事一年間を終える事となりました。それぞれが一年を振り返っての思いを、3月28日(木)に、先輩職員の前で語りました。

看護師という患者と直接向き合う職につき、苦労し悩みながらも、患者の感謝の言葉にやりがいを見つけ、先輩達に支えられながら大きく成長した姿をみせてくれました。

紀南病院、紀南地域の医療を支える一人として、一年間勉強した経験を活かして、これからも頑張ってくれることを期待しています。

<発表した新人看護師の皆さん>

- ・尾子 健一さん
- ・岡崎 恵理さん
- ・柿平 成美さん
- ・布袋 ひかるさん



着任医師紹介

①前任地

②趣味

③医師を志した理由

④抱負



内科医師
玉置 英俊 医長
(平成25年4月1日着任)

- ①大和檍原病院
- ②映画鑑賞
- ③プライマリケア医になりたかった。
- ④がんばります。



内科医師
北村 宅矢 医師
(平成25年4月1日着任)

- ①市立池田病院
- ②読書
- ③人の役に立つ仕事をしたかったため
- ④地域の皆様から教えてもらうことが多いと思います。よろしくお願い致します。



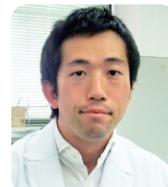
内科医師
野田 真理子 医師
(平成25年4月1日着任)

- ①伊勢赤十字病院
- ②パン作り
- ③頼りにされる職業に就きたかったから。
- ④まだまだ未熟者ですが、日々精進するよう努力します。みなさまの笑顔を見られるように、がんばります!



内科医師
浦吉 俊輔 医師
(平成25年4月1日着任)

- ①自治医科大学附属さいたま医療センター
- ②子供の成長
- ③小児期に喘息などもあり、自分が病気かかる事が多かったです。その時のおじいちゃん先生に憧れて、医師を志しました。
- ④消化器診療の充実と、救急医療体制の構築。地域の方が、安心してかかる病院を目指します。



内科医師
磯部 亮太 医師
(平成25年4月1日着任)

- ①自治医科大学病院
- ②読書
- ③人の役に立つ仕事をしたかったから
- ④1年ぶりの紀南病院で勤務させていただけたことになりました。また、よろしくお願いします。



内科医師
岡田 浩平 医師
(平成25年4月1日着任)

- ①三井記念病院
- ②囲碁、剣道
- ③人と触れ合う事にやりがいを感じるから。
- ④身边にある普通の病気を、悪くならないように診て治すことが出来るようになりたいです。



整形外科医師
植村 剛 医長
(平成25年4月1日着任)

- ①三重大学附属病院
- ②サッカー
- ③世の中の役に立つ仕事を就きたかったから。
- ④地域に根ざした医療を、一生懸命頑張ります。



整形外科医師
海野 宏至 医師
(平成25年4月1日着任)

- ①済生会松阪総合病院
- ②ソフトテニス
- ③小さい頃、病気や怪我でよく病院にかかっていたから。
- ④地域の皆様から頼りにされるよう精一杯頑張ります。



産婦人科医師
塙崎 隆也 医長
(平成25年4月1日着任)

- ①三重大学附属病院
- ②子育て
- ④皆様と協力して、東紀州の周産期、婦人科医療に貢献できるよう、努力いたします。



産婦人科医師
千田 時弘 医師
(平成25年4月1日着任)

- ①三重県立総合医療センター
- ②散歩、食べ歩き
- ③皆さんの役に立つ人間になりたかったから
- ④たくさんの方に気軽に来てもらえて、安心して治療を受けられる産婦人科にしたいと思います。



紀南病院外来診療担当表

平成25年4月1日現在

区分	月	火	水	木	金
内科	初 診	中井 桂司副院長	浦吉 俊輔医師	玉置 英俊医長	小林 文人医長
	再 診		浦吉俊輔医師(午後)	西久保公映医師(隔週午前)	玉置英俊医長(午後)
	再 診		中井 桂司副院長	森 将之医師(午後)	尾辻 典子医師(第1・第3午後)
	再 診	小林 文人医長	小林 文人医長	小林 文人医長	中井 桂司副院長
	ドック検診	浦吉 俊輔医師	森 将之医師		塩谷 拓也医師
外科	1 診	乳腺専門外来(第1月曜日) 小川 朋子医師	須崎 真院長		須崎 真院長
	2 診	伊藤 貴洋医師	小出 泰平医長	小出 泰平医長	伊藤 貴洋医師
整形外科	初 診	海野 宏至医師	植村 剛医長	海野 宏至医師	植村 剛医長
	再 診	植村 剛医長	海野 宏至医師	植村 剛医長	海野 宏至医師
脳神経外科	午 前	仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長	柄尾 廣医師	仲尾 貢二医長
	午 後		仲尾 貢二医長	脳ドック専門外来 仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長
眼科	1 診		久保 朗子医長	久保 朗子医長	久保 朗子医長
	2 診	三重大医師(第2・第4)			
産婦人科	再 診	塩崎 隆也医長	山崎 晃裕医師	塩崎 隆也医長	山崎 晃裕医師
	初 診	千田 時弘医師	塩崎 隆也医長	山崎 晃裕医師	塩崎 隆也医長
小児科	1 診	大橋 啓之医長	大橋 啓之医長	大橋 啓之医長	大橋 啓之医長
		小児発達外来 (第1月曜日 予約要) 成田 正明医師			
皮膚科	1 診	嶋 聰子医長		嶋 聰子医長	嶋 聰子医長
神経内科	1 診			畠中 良夫医師 午前: ドック検診 午後: 神経内科診療	成田 有吾医師 木田 博隆医師 谷口 彰医師 松浦 廉太医師 もの忘れ外来(月1回) 佐藤 正之医師
泌尿器科	1 診			佐々木 豪医師	高見 智世医師
耳鼻咽喉科	1 診				松浦 徹医師(午前)
歯科口腔外科	1 診	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長	渡邊 由裕医長
備考	<p>*受付時間は午前7時30分～午前11時30分までとなっております。ただし、急患については時間外でも受付します。なお、当院を初めて受診される患者様及び、診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。</p> <p>*内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになりますので、予約可能です(地域連携室までお電話下さい)。</p> <p>*整形外科・皮膚科の受付時間は午前7時30分～11時までとなります。</p> <p>*神経内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です(地域連携室までお電話下さい)。初診は水曜日となります。</p> <p>*眼科は、月曜日の久保先生の診療は休診となります。第2・第4は三重大医師の診療となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児(中学生まで)の検査は午後の予約の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話ください。) ・コンタクトレンズの取り扱いはしておりません。 <p>*泌尿器科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です(地域連携室までお電話下さい)。</p>				

『糖尿病ウォークラリー in 紀南』開催

「歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー in 紀南」が4月14日(日)に山崎運動公園で開催されました。この大会は糖尿病協会三重県支部と紀南医師会、熊野市、御浜町、紀宝町、熊野保健所、紀南病院が共催して、糖尿病患者さんや家族の方、糖尿病予備群などで興味のある方などが参加され、糖尿病の啓発活動や運動療法などを目的に、2007年から毎年開催しています。

このウォークラリーは地図を頼りに、たのしくお喋りをしながらウォーキングし、チェックポイントでクイズに答え、山崎運動公園内を約3.5km歩きます。運動が血糖値や血圧に良いことを実感して頂ける大会です。今年は63名の方がご参加下さいました。

